

庭を次世代に引き継ぐために……

お庭あらため

を考えてみませんか？

『終活』という言葉が使われるようになって久しいですが、その一環として目を向けていただきたいのが、お庭や外構。敷地を次世代に残していくにあたり、彼らが苦勞をしなくて済むよう、快適に過ごせるよう今のうちに出来ることはなにか、考えてみませんか？次世代に心置きなくバトンを渡せるようお庭を改装する。それが『お庭あらため』です。



①境界を明確に

CHECK!

敷地を確認し
次世代に伝えましょう。

- ・境界ピン、杭はあるか
- ・境界が曖昧になっていないか
- ・境界の隣で大きく育っている木はないか
(枝が隣地にはみ出したり、根っこがはびこったりしていないか)
- ・ブロック塀にひびや破損がないか
- ・フェンスに錆や腐食がないか
- ・塀は境界の内側に収まっているか

境界は曖昧にせず、内外にわかりやすい形で区切っておくのがおすすめです。



②老朽化、機能が停止しているものは整理する

CHECK!

地震などの災害が起きた場合を想定して備えてみましょう。

例えば……

- ・傾いている『灯笼』
- ・給水が停止している『つくばい』
- ・破損している花壇
- ・腐食しているデッキ、トレリスフェンス
- ・ひびが入ったアプローチ

日常的によく使うものは補修、改修。放っておくと二次災害を起こす危険のあるものは撤去も検討しましょう。



造園工事・メンテナンス

中曽根造園

TEL 076(441)0515

Mail info@nakasone-zouen.co.jp



③庭木を間引きする、またはコンパクトに仕立て直す

CHECK!

記念樹など思い入れのある木をどういった形で遺せるか。

また、遺さない方がよい木とはどんな木なのか。考えてみましょう。

遺したい木

- ・手入れのしやすい大きさに整える
- ・鑑賞しやすく邪魔にならない場所へ移植する

遺さない方がよい木

- ・手入れがしづらい
(手が届かないほど高い、足場が確保できない場所に生えているなど)
- ・境界の際で大きく育っている
(枝が隣地にはみ出したり、根っこがはびこったりしているもの)
- ・建物に接近し、壁や屋根を圧迫している
- ・手入れが難しいもの※

※例えば、
落葉や落花の掃除がたいへん、虫がつきやすい、成長が早い、棘がある等の特徴を持つもの



④雑草対策

CHECK!

意外に重労働なのが除草作業。
過信せず、早めに対策練っておくことをおすすめします。

雑草の発生を抑えるためには、土の部分を覆い隠すことが基本です。

例えば……

- ・防草シートを張って上に砂利を敷く
- ・砂利を厚く敷く
- ・人工芝を貼る
- ・舗装する



などの方法があります。

なお、以上の策を講じても、雑草を完全にシャットアウトすることは困難です。

しかし、手入れを怠ると、あっという間に庭を覆いつくしてしまいます。



前庭を改装して駐車スペースに
庭木を最小限にして人工芝庭に



など、用途を変更すれば
スペースを有効利用することが可能です！



『お庭あらため』のご相談をお待ちしております。

樹木の伐採、枝切りから、お庭の改装工事まで対応いたします。

(株) 中曽根造園 / 〒930-0814 富山市下富居 1-7-6 / Tel 076 (441) 0515

Mail info@nakasone-zouen.co.jp

